

平木ひろみ

決算特別委員会理事として総括質疑

第3回定例市会は9月24日から10月27日まで開催されました。平成26年度決算を審議する決算特別委員会で各局に対する質疑がされました。

平木ひろみは環境局に対する局別質疑を担当しました。

■ 環境局への質疑

1. 水素エネルギーの活用について

Q 神戸市は公用車として燃料電池自動車(FCV)を購入しているが、さらなる普及促進にあたっては、水素ステーション整備が欠かせない。どのように進めるのか？

A 国の補助金を利用しても1基2億円程度かかる。商用水素ステーション設置・運営事業者への支援策を県とも協調しながら検討していきたい。安全性啓発も進める。

2. 太陽光発電パネルの廃棄について

Q 太陽光発電設置実績が増えているが廃棄処理対策はされているのか？

A 回収・適正処理・リユース・リサイクルシステムを国や他都市の動向も注視しながら神戸市として構築する。

3. びんの資源化率向上について

Q 神戸市におけるびんの資源化率は全国でワーストワンであるが、資源化率向上をすべきではないか？

A 3種混合の収集方法が課題ではあるが、収集する行政側で可能な限り選別作業の改善を進めていく。

4. ごみ収集の高齢化社会への対応について

Q 高齢化が進む中で、ひまわり収集の必要性はさらに高まると予想されるが、対応の準備をしておくべきでは？

A 対象者を断るようなことのないよう、高齢者人口の推移や他都市のごみ排出支援事例も研究する。



■ 本会議場での決算特別委員会総括質疑



本会議場で市長、副市長に対して質疑

決算特別委員会での局別審査を経て、さらに市長に質疑したい内容を会派でまとめ、理事が総括して質疑します。本会議場で市長が答弁に立たれている写真です。

■ 他都市への行政調査

都市防災委員会では、他都市調査に出かけました。

- ①金沢駅西広場再整備について(金沢市)
- ②中心市街地都市機能向上基本構想について(金沢市)
- ③公共交通施策について(金沢市)
- ④近江町いちば館と周辺まちづくりについて(金沢市)
- ⑤客引き行為等防止条例について(新宿区)
- ⑥客引き行為等防止の地元パトロールに同行(新宿区)
- ⑦スタンドパイプの活用について(新宿区)
- ⑧都市再生緊急整備地域について(東京都)
- ⑨渋谷区周辺の再開発について(渋谷区)

数年前に視察に伺った金沢市では、まちとしての発展が広がりを見せ、昨年からの1年で渋谷駅周辺の再開発プロジェクトが格段に進んだこともよくわかりました。

「百聞は一見にしかず」という実感を持ちます。詳しい出張報告は、神戸市会のホームページでぜひご覧ください。



2015年9月新宿区役所にて視察

10月はピンクリボンキャンペーンでした。乳がん検診を推進するキャンペーンですが、これを機会に乳がんだけではなく、がん検診を受ける機会を作っていただきたいと思います。早期発見ができれば、がんと共に生きることができる時代になっています。ご家族皆様でぜひ受診について、ご相談ください！

平木ひろみ事務所

〒650-0045
神戸市中央区港島1-1-9-407
TEL (078) 303-1319
FAX (078) 322-6161
MAIL hiromi-hiraki@minshu-kobe.jp
URL <http://www.hirakihiromi.com>

神戸市会議員(中央区)

平木ひろみ

2015年 秋号
市会報告



総括質疑

平木ひろみ議員(中央区)

1. 都心・三宮駅周辺地区再整備構想の推進体制

Q 構想実現に向けては、スピード感を持って全庁横断的な推進体制を早急にするべきではないか？

A 市長がトップとなる推進体制を11月にも立ち上げ、関係各局が方向性を共有し、連携しながら進めていく。



2. 文化創生都市としての品格を備えた神戸文化ホール

Q 神戸文化ホールは築後42年を経過し、老朽化に対応するためリニューアル・建替えが検討されている、文化創生都市としての品格のある都心の整備が必要だと思うが、思い切って公的施設と文化的施設を併せた魅力的な拠点を三宮周辺地区再整備構想に組み込んで整備を検討してはどうか？

A 近隣都市でも新しい施設が整備されてきているうちに、政令指定都市の基幹ホールとしては課題が多い。ホールの設備更新が必要だが、建替えには多額の費用を要するので、慎重に多面的に検討していく。

3. 土砂災害警戒区域の見直し

Q 有識者の先生方との連携を取り、土砂災害危険地帯の検証と効果の高い防災対策を進めてはどうか？

A 実際の被害状況の検証結果をもとに県とも調整する。有識者からは会議、あるいは個別に意見を伺いたい。

4. 小型無人機ドローンの活用

Q 災害被害状況調査や情報収集に有効なドローンを神戸市も導入し、災害対策に活用すべきではないか？

A 関西でも導入した自治体もあるが、民間のNPOとの協力の可能性を含め、導入可能性を研究したい。

5. 国際的人材育成

Q 「真の国際都市」推進のためには、姉妹都市等との職員相

互派遣や、民間企業への人材派遣を進めることを視野に入れ、国際的視野を広げる職員研修プログラムを継続して行い、国際的人材を育成していくべきではないか？

A 市長就任後、国際的人材育成に力を入れてきた。英語だけの政策討議も回数を重ね、庁内での人材発掘にもなった。研修は充実させ、各部署の意見も聞きながら派遣も拡充する方向で進めたい。

一般質問

川内きよなお議員(垂水区)

運動会における組体操について

Q 運動会における組体操は、生徒はもちろんのこと、保護者や周りの観客も大いに感動する運動会のファイナルを飾るのにふさわしいプログラムである。

ただ、美しいバラには鋭い棘があるように、大変危険の伴うものであることも否定できない。昨今、本番や練習中に生徒が怪我をする事故が多く発生している。

組体操については、十人十色で様々な意見があるが、現在の教育委員会の考え方や、この件に関して今後どういった議論を進めていくつもりか見解を伺いたい。

また、いかなる場合においても生徒が怪我をするという事態が生じないよう、生徒の安全を最優先に考え、安全確保に対する教職員の意識の徹底に向けた取り組みを進めるべきと考える。また、組体操実施にあたっては、安全対策に向けてのマニュアル作りが必要ではないか。見解を伺いたい。

A 神戸市立の小中学校では、過度な高さの実体はないが、安全対策については色々指摘されている。校長会でも注意を呼びかけているが、ご指摘のように指導のポイントや予防策をまとめたマニュアルなども早急に作成していきたい。とにかく生徒の安全を最優先に考えた組体操に取り組んでいきたい。



決算特別委員会

各会計の決算及び関連議案は、総合的・一元的に一つの委員会で審査することが適切であるとの考えから、3つの分科会を設けて、審査を行っています。

第1分科会



藤原武光(垂水区)



人見誠(北区)



永江一之(灘区)

第2分科会



理事
平木ひろみ(中央区)



川内きよなお(垂水区)



川原田弘子(垂水区)

第3分科会



池田りんたろう(北区)



大井としひろ(須磨区)



岩田よしあき(西区)